

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## 私は、挑戦を続ける!

差別の無い、平等な社会を目指して

### 女性支援新法

新法成立を受け、県が計画をしっかりと策定し、困難を抱える県民を性差別せずにしっかりと支援する施策を実行。

### 医療

高校まで医療費無償化を。先進的な医療情報を共有し、医療関係者の協力を得て、質の高い感染症に対応できる医療ネットワーク構築に努めます。

### 福祉

差別、LGBT問題をのりこえて、ともに生きる平等な社会を。

### 介護

小川くには101歳の母を在宅介護で送り、今は夫の介護をしながら議員活動をしています。その苦勞を生かし、介護保険制度の充実、制度外の助け合いサポートを推進してまいります。

### 子育て支援

保育、幼児教育の無償化は県も川崎市と同等に担います。子育てサポート拠点の整備促進、児童相談所の機能強化など、子育てしやすい地域づくりを一層進めます。

### 教育

公私にかかわらず生徒が望む高校を選択できるよう、私立高校無償化を進めます。選んでもらえる県立高校を育てるために県立高校改革を断行します。また、姉妹州メリーランド州立大学との交流を有効活用して、公立、私立共に生徒のグローバル力向上を図ります。

### 経済対策

中小企業サポートの拡充と広く平等に行き渡る経済政策を展開。

- 高津区久本在住。家族は夫小川栄一(元県議会議員)。
- 都立小石川高校卒。早稲田大学第1文学部英米文学科卒。
- 元YMCA横浜予備校英語科講師 ●NPO法人理事(在宅介護)
- 平成31年4月 県議会議員に6期目の当選 ●元神奈川県議会副議長



現職  
小川 くにこ

自民党公認

## 子育て・教育に情熱!

### 石田和子県議とバトンタッチ!

医療従事者として、3人の子どもを産み育ててきた母親として、いのちと健康を守り、子育てと暮らし安心、教育充実の神奈川県をめざします。

- 子ども医療費は18歳まで無料
- 学校給食無償化・学費の負担軽減/正規教員増員
- 国保・介護の軽減と医療体制の強化
- 高齢者の補聴器購入助成と特養増設
- 賃上げ・消費税5%減税など、物価高騰対策
- インボイス制度導入中止と中小企業支援
- 地震・急傾斜地・水害など、災害対策の強化
- 気候危機打開、横須賀石炭火力発電所稼働中止と省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等社会へ同性パートナーシップ制度の導入
- 核も基地もない平和な神奈川の実現

〔経歴〕高津区県政対策委員長/1964年生まれ/社会医学技術学院作業療法学科卒業/みさと協立病院で作業療法士として勤務/子ども医療費無料化や久地駅踏切の通学時の見守り活動実施/家族は夫と子ども3人。

大軍拡・大增税ストップの声は平和の議席のずえ明美へ!



野末 あけみ  
のずえ明美  
日本共産党

## 増税では生活は永遠に楽にならない 必要なのは経済成長

NO 増税ありきで景気後退 大胆な改革で経済成長  
衰退させる増税 成長できる減税 YES

### 増税しないで財源はどうする?

皆さんの生活を支える仕組みをつくるためには、もちろん、お金が必要です。でも、増税をする必要はありません。経済成長を実現すれば、税収を確実に増大させることができます。さらに、しがらみだらけの政党にはできない「4つの改革」で、持続可能な財源をしっかりと確保することができます。

#### 1 複雑な仕組みをシンプルに

複雑な税や社会保障制度の中で支給されている年金等は「ベーシックインカム(最低所得保障制度)」に統合し、シンプルなものにしていきます。これは行政コストの削減にもつながります。

※「ベーシックインカム」とは、政府が国民の生活を最低限保障するために、年齢や性別などを一切考慮せず、毎月すべての人に無条件で一定の所得を支給するという考え方で。

#### 2 税も保険料もきちんと公平に

働けば働くほど税金が重くなる一方で、国が正確に所得を把握できず徴税もれも多発しています。税と社会保険料を一本化する「歳入庁」を設置することで、漏れることなく徴収し、大切な財源を確保します。

#### 3 徹底した行財政改革

今の非効率な行政は、デジタル化などでまだまだスリムにできます。また、昭和の時代からしがらみで続いてきた紐付き補助金や、一部の業界団体だけが得をする、旧来型の公共事業は見直しを行います。

#### 4 成長戦略で税収を増やし社会保障の充実を

地方や民間でできることはそれぞれに任せ、地域や産業を活性化させます。またベーシックインカムにより、個人や企業が次々に新しい成長産業に挑戦しやすくなります。これらの取り組みで経済成長を実現し、確かな税財源を生み出せば、社会保障は充実します。



日本維新の会

日浦 和明

ひうら かずあき  
元 海上自衛官  
元 神奈川県議会議員

## デジタルで新時代の政治を切り拓く

新人・元自民党本部職員 <https://onorin-dx.com/>

### デジタル化の推進で、くらしを豊かに

- DXを推進し、行政組織・業務の改革を実行
- 行政・司法手続のデジタル化・ワンストップサービス化を推進
- 講習会の実施、相談・サポート体制の充実、より使いやすい機器の開発など高齢者・障害者へのデジタル活用支援強化
- 電子回覧板やWeb会議、防災アプリなどを活用した自治会・町内会活動の強化
- デジタル人材の育成、中小企業等へのDX支援

### 持続可能な社会保障の実現

- 感染症対策を踏まえた保健医療体制の構築
- 5G(高速大容量通信)を活用した遠隔医療・救急医療の推進
- 働き盛り世代の健康づくりの推進、5大疾病対策の推進
- 少子化対策・子育て支援の充実、女性活躍の加速、児童虐待防止対策の推進、SNS相談窓口の充実
- 就職氷河期世代・高齢者・障害者等の職業訓練・就労支援

### 安心・安全のまちづくり

- 令和元年台風による多摩川水系(高津区内)洪水も踏まえた防災・減災対策の強化、特に市と県の連携強化
- 安心して移動できる歩道・車道の整備、無電柱化の推進
- 運転免許を返納した高齢者の外出支援、通学路の安全確保
- 地域の防犯機能・サイバーセキュリティ対策の強化

- プロフィール
- 昭和52年8月2日生まれ・45歳(青森県五所川原市出身)
  - 名古屋大学法学部卒業
  - 平成17年、自民党本部勤務
  - 総裁・幹事長室で8名の幹事長(武部勤〜石破茂)を担当
  - 政務調査会で、社会保障、防災対策、女性活躍、地方自治等の政策に携わる
  - 令和元年、トランスコスモス(株)勤務
  - 現在、自民党川崎市連青年局長・高津区県政政策委員
  - 趣味:将棋(アマ四段、普及指導員、平成30年神奈川県アマ竜王戦準優勝)、サッカー・野球観戦



小野 りんたる  
自民党公認 公明党推薦  
45歳

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## 信頼と実績。

### 斉藤たかみの基本方針 -3つの姿勢-

- ① **地方分権** 【地域に出来ることは地域に】  
私達が生活の中で密接に関係しているのは政府ではなく地方自治体です。私達に身近な問題は、地域の事情をよく知る私達で解決できる社会を構築しなくてはならないと考えますので、地方分権改革の推進に力を入れます。
- ② **財政健全化** 【厳しい県の財政を立て直す】  
県の借金は現在約3兆600億円。今後も急速に進展する少子高齢化に伴う介護・医療・児童関係費等の増加により、県は厳しい財政運営が見込まれます。このような状況を打破するため、財政健全化施策を強力に推し進めます。
- ③ **住民目線** 【住民の声を確実に反映する】  
私達の常識が議会での非常識であっては絶対になりません。そうならないよう、常に各種ニーズ調査に目を配り、一人でも多くの方々と接することにより、地域の声に耳を傾け、住民の皆様が目線に立った政策を提言します。



立憲民主党

# 斉藤たかみ

46歳

### 斉藤たかみのビジョン -6つの構想-

<b>安全・安心</b> ▶防犯カメラの設置拡大 ▶交通インフラの整備促進 ▶地震・風水害対策の強化	<b>物価高対策</b> ▶各業種の賃上げ実現 ▶中小企業・商店街支援 ▶生活者目線の補助拡充	<b>子ども・子育て</b> ▶小児医療費助成の拡充 ▶児童虐待防止策の強化 ▶保育士等の待遇改善
<b>環境・エネルギー</b> ▶地球温暖化対策の推進 ▶食品ロスの削減 ▶再生可能エネルギーの普及	<b>教育</b> ▶教育の無償化推進 ▶教員の多忙化解消 ▶いじめ・不登校対策	<b>医療・コロナ</b> ▶医療提供体制の充実 ▶新型コロナ後遺症対策 ▶心のケア・自殺防止対策

**プロフィール**  
 ・1977年2月11日生 血液型：O型  
 (高津区出身の46歳・二児の父)  
 ・早稲田大学大学院 政治学研究科 修了  
 ・立憲民主党・民権クラブ県議団 団長  
 ・神奈川県内広域水道企業団議会 議員  
 ・神奈川県環境審議会 委員

**私も応援します**  
 ・泉 健 太 立憲民主党代表  
 ・牧山ひろえ 参議院議員  
 ・吉坂 義正 連合神奈川会長

まっとうな政治。

立憲民主党

公認

ホームページ：<http://www.takami-saito.com/>

## 自分の声を届けに行こう。

# 神奈川県議会議員選挙

投票日 令和5年 **4/9** (日)  
 午前7:00  
 午後8:00



- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。  
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

